



あきは 区役所だより

毎月第1・3日曜日発行

2025年(令和7年)

1月19日

第427号

里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち

区の人口

人口: 73,907人 (-72)
男: 35,549人 (-29)
女: 38,358人 (-43)
世帯数: 31,090世帯 (-6)
令和6年12月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)

編集・発行 新潟市秋葉区役所(制作:地域総務課) 〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地 電話 0250-23-1000(代表)

レゾナンス 共鳴、 あるいは

不協和音

ディソ
ナンス
新潟市美術館と
新津美術館の
両館所蔵品による



両館の共通点と個性



見るだけでなく聴いて楽しい



大型作品大集合!

幅約7メートル!!

美術館建築の細部にも注目!



3月9日(日)まで新津美術館で開催中

新潟市美術館と新津美術館が6つのテーマ「美術館と裏山」「草間彌生と花々」「美術館に夜の灯り」「作品としての美術館」「美術を奏でる」「素材とスケール」で共鳴する(あるいは不協和音を奏でる)展覧会。当館では約四半世紀ぶりの展示となる複数の大型作品を含め、絵画から彫刻、写真、プロダクトデザイン、美術館建築まで約60件を展示します。

チケットプレゼント 無料招待券を抽選で10組20名様にプレゼント!

問い合わせ 地域総務課広報担当 ☎25-5673

応募方法:1月31日(金)(当日消印有効)までにはがき、ファクス、新潟市オンライン申請システム(右の二次元コード)のいずれかで下記【必要事項】を明記の上、秋葉区役所地域総務課広報担当へ(〒956-8601 程島2009番地、FAX 22-0228)

【必要事項】①氏名②住所③電話番号

④あなたの好きな秋葉区(施設・店・人などなんでもOK)

※応募は1人1通、当選者の発表はチケットの発送をもって代えます(2月上旬)



関連イベント (申し込み不要、要当日観覧券)

パフォーマンス To Strike The Iron

音の出る彫刻を作家本人が生演奏します。

日時 2月16日(日)午前11時/午後2時

(各回30分)

出演 金沢 健一さん(彫刻家)

会場 新津美術館展示室1

学芸員による見どころ解説

日時 2月1日(土)午後2時から

(30分程度)

会場 新津美術館展示室

 NAM NIITSU ART MUSEUM	新潟市	開館時間	午前10時~午後5時 (観覧券販売は午後4時半まで)
	新津美術館 〒956-0846 秋葉区蒲ヶ沢109-1 ☎25-1300	休館日 月曜日(ただし2月24日、3月3日は開館) 観覧料 一般500円、大学・高校生300円 ※中学生以下、障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料	

秋葉区での調査

祭りに参加して
地域住民と交流♪

秋葉区 × 東京農業大学

研究発表 in 秋葉区

研究成果を展示

今年はお店予定!

この研究で秋葉区の人と関わり、人との交流、人とのつながりの重要性を学びました。秋葉区には、地域を活性化させるために企画する人やアイデアを形にしようとする人もたくさんいて、地域づくりの中心は「人」であると感じました。今回の出合いをきっかけに、私たちが秋葉区を盛り上げようとする人たちの活動のほんの一部でもお手伝いをしていけたらいいなと考えています。

収穫祭 in 東京農業大学

秋葉区の魅力発信!

東京農業大学の学生が、移住体験ツアーをきっかけに興味を持ち、秋葉区をフィールドにして研究を行いました。にいつ夏まつり、区の移住支援、新潟の地産地消意識に焦点を当て、学生たちは実際に祭りに参加したり、区民にインタビューをしたりして研究を進めました。大学収穫祭(学園祭)で研究発表を行うとともに区の魅力発信を行い、また秋葉区においても地域の人に向けて成果を発表しました。

今後東京農業大学と連携し、新年度の大学収穫祭では、区の魅力をさらに発信するため、秋葉区のおいしいもの、すてきなものを販売する予定です。

藤間桃花さん

小林華瑛さん

阿部日菜姫さん

健康・福祉ガイド

2月の子どもの健康診査

対象者には、個別に案内を送付しています。日程・持ち物などは、案内でご確認ください。

- 1歳誕生歯科健診
- 1歳6か月児健康診査
- 3歳児健康診査

※3歳6か月頃の子が対象
☎健康福祉課健康増進係 (☎25-5685)

育児相談 (要予約)

☎2月28日(金)午前9時半～11時
 場 新津健康センター1階 母子保健室
 ☎2月3日(月)から健康福祉課 地域保健福祉担当(☎25-5695)

離乳食講習会 (要予約)

【ステップ離乳食】※試食あり

☎2月26日(水)午前10時半～11時50分 (受付は午前10時15分から)
 ☎生後6カ月以降で、2回食、3回食に進もうとしている赤ちゃんの保育者・先着12人

【はじめての離乳食】※試食あり

☎2月26日(水)午後1時半～2時50分 (受付は午後1時15分から)
 ☎生後5カ月ごろの赤ちゃんの保育者・先着12人

【共通事項】

場 新津健康センター3階
 持 母子健康手帳、バスタオル(赤ちゃんをお連れの方)
 申 1月22日(水)から市役所コールセンター(☎025-243-4894)

新潟市秋葉区PR大使誕生!

1月から秋葉区出身のインスタグラマーのスマミーさんとあやかさんが「新潟市秋葉区PR大使」に就任しました。お二人の発信力をお借りして、秋葉区の魅力をもっと多くの人に伝えていきます。



スマミーさん @sumami_niigata 新潟グルメ・新潟魅力発信



あやかさん @ayaka_aitokonigata 新潟のグルメ・お出かけ紹介



お知らせ

ひなめぐりとまちあるき

2月から始まる「在郷町小須戸ひな・町屋めぐり」の会場を見学しながらまち歩きをします。
 ☎2月8日・22日(土)午前10時～11時半
 集場所 町屋ギャラリー薩摩屋
 ☎町屋ギャラリー薩摩屋、旧わかば、旧越後天然ガス、雛の町家美術館
 ☎先着15人 1,000円(入館料含む)
 申 1月31日(金)までに小須戸コミュニティ協議会(☎25-7069)

はじめてのハングル～24文字の魔法～

ハングルの基本の24文字を覚えて、歌詞の意味やドラマのセリフをもっと楽しめよう。
 ☎2月22日(土)午後1時半～3時半
 場 新津地域交流センター
 ☎中学生以上の人・15人 (応募多数の場合抽選)
 申 2月7日(金)までの平日午前9時～午後5時に新津地区公民館(☎22-9666)または新潟市オンライン申請システム→

第9回 秋葉区自治協議会

☎1月28日(火)午後2時15分から
 場 秋葉区役所6階 601・602会議室
 傍聴人数 先着10人 ※申し込み不要
 ※保育:生後6カ月～就学前児・先着3人、1月23日(木)までに要申し込み
 場 地域総務課(☎25-5672)

バレンタインデーイベント

クイズに答えてくれた人にお菓子をプレゼント!
 ☎2月14日(金)・15日(土)午前9時～午後9時
 場 新津健康センター ☎先着20人
 場 同センター(☎22-2940)

新津育ちの森

開館日 毎週火曜～日曜 開館時間 9:00～17:00
対象 小学2年生までのお子さんと保護者、妊娠中の人 ☎21-4152

親子でレッツダンス! 親子で一緒にダンスでからだを動かそう!

日時 1月25日(土)午前10時半～10時50分

つくって遊ぼう～鬼のなりきりぼうし～

日時 1月30日(木)午前9時～11時15分 定員 先着15人

節分 節分にちなんだゲームを親子で楽しみましょう!

日時 2月1日(土)午前10時半～10時50分

親子の絆プログラム・赤ちゃんがきた!(BP1プログラム) ※要申し込み

日時 3月4日・11日・18日・25日(火)午後1時半～3時半 全4回

会場 新津健康センター3階 参加費 1,100円(テキスト代)

対象・定員 区内在住の2カ月～5カ月の赤ちゃん(第1子)と母親・先着10組

子育てサロン 小さな森の広場

問い合わせ 小さな森の広場(☎080-1354-1656)

小さな森の広場は、地域コミュニティセンターの和室で、おもちゃや絵本で自由に遊んだり、お話しできる場です。気軽に遊びに来てください!

平日開催 午前9時半～11時半

1/21 ☎ 小須戸まちづくりセンター

2/13 ☎ 小合地区コミュニティセンター

1/29 2/5・19・26 ☎ 荻川コミュニティセンター

2/26 ☎ パパママプチ講座(午前10時～11時) 断乳・卒乳について

土曜開催 午前10時～11時半

※要申し込み(電話またはショートメール)

小須戸まちづくりセンター

2/8 ☎ タッチケア

2/15 ☎ パパとあそぼう

2/22 ☎ ママとあそぼう

「あきは区役所だより」でお店を紹介、宣伝しませんか

広告主を募集します!

「あきは区役所だより」では、区内にあるお店や事業所の広告を有料で掲載しています。自慢の商品、企画などのPRにぜひご利用ください。

対象 区内に本社や営業所を有する事業者 (業種や広告内容により掲載できない場合あり)

募集する号 令和7年4月～9月の毎月第1・3日曜日号

募集枠数 各号6枠(全72枠、申込多数の場合抽選)

広告サイズ・刷色 縦3.9センチ×横7.9センチ・カラー(モノクロ可)

掲載料 1回あたり8,000円

発行部数 1号あたり19,400部(予定) ※区内の各世帯・公共施設などに配布

申し込み 2月14日(金)までに申込書(秋葉区役所32番窓口設置・秋葉区ホームページ)を地域総務課へ持参または郵送、ファクス、メールのいずれかで申し込み(〒956-8601 程島2009番地、☎22-0228、chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp)

問い合わせ 同課広報担当(☎25-5673)

※インターネット版「あきは区役所だより」には掲載されません

詳細はホームページをご覧ください→→



荻川ほのぼの保育園 交通安全教室

12月16日、子どもたちに交通安全に対する意識を高めてもらいたいと、荻川ほのぼの保育園で交通安全教室が開かれました。

当日は、ヤマト運輸による交通安全教室で横断歩道の渡り方を、秋葉警察署員からは腹話術で楽しく交通ルールを学びました。また、園児はオリジナルの反射材キーホルダーをみんなで楽しく作ったり、家族への反射材プレゼントにお手紙を書いたりしました。「反射材つけます・つけてね」宣言をして、反射材を身に付けることの大切さも確認しました。

夜間の外出時は、自分の存在を周囲に知らせるために、反射材を身に付けて自分の身を守りましょう。



新津税務署からのお知らせ

問い合わせ 新津税務署(☎22-2151 自動音声案内)

確定申告会場のお知らせ

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を開設します。

日時 2月17日(月)～3月17日(月)午前8時半～午後4時(土日祝日除く)

※土地・建物の譲渡、贈与税の申告は、相談日が限られています

会場 秋葉区役所6階

入場には、国税庁LINE公式アカウント(右二次元コード)から事前に取得または当日配布の入場整理券が必要



確定申告は便利なスマホ申告を

ご自宅からスマホ・パソコンでのe-Taxによる申告が便利です。マイナポータル連携を利用すると、確定申告書の該当項目が自動入力され、医療費通知情報や寄附金受領証明書などを入力する手間が不要です。



広告スペース

電話番号(☎)は市外局番0250を省略しています

◆弥生の丘展示館で企画展「水田下に沈んだ縄文時代の遺跡」開催中! 3月23日(日)まで◆

4週間 チャレンジ! 糖尿病予防大作戦!

問い合わせ 健康福祉課健康増進係(☎25-5686)

新潟市の特定健診の結果によると、秋葉区は血糖の有所見者の割合が新潟市内で最も高く、夕食後の間食の習慣がある人や運動習慣のない人の割合が、市の平均よりも高くなっています。また、糖尿病にかかる医療費も市内で一番高いことから、秋葉区では糖尿病の予防に力を入れています。

今号では、秋に行った「糖尿病予防大作戦!」の取り組み内容と参加者の感想を紹介します!皆さんも参考に、生活習慣を見直してみてください。

こんなことに取り組みました!

ステップ1

血糖値を測定して自分の身体のことを知る
自分のできそうなチャレンジを選ぶ

ステップ2

決めたチャレンジに
4週間取り組む

ステップ3

再度、血糖値を測定して4週間を振り返る



チャレンジの例

- 規則正しい食生活
- ゆっくり食べて腹8分目
- 野菜から食べ始める
- 食物繊維を多く含むきのこやわかめを取り入れる
- お菓子は明るいうちにたっぷりの水分と一緒に
- 水分補給は水かお茶

食事面



- 今の生活に10分の運動をプラス
- 座りっぱなしの時間を減らす
- 身体を動かして100kcal消費

運動面



皆さんも
参考にしてみて
ください

参加者の感想

中島さん

ラジオ体操や有酸素運動を継続して実行しました。食事はたんぱく質を取りつつ、野菜中心にバランスよい食事を心掛けました。良い数値のまま維持できたのでよかったです。

田村さん

毎日6000歩以上を目標に、犬の散歩をしながら継続して行えました。食事はトマトやパプリカなど見た目もカラフルに野菜中心のバランスの良い食事を取るようになりました。今回参加してみて、ほかの教室にも行きたいと思えるきっかけになり、意識も変わってよかったです。

阿部さん

友達に誘われて参加しましたが、参加して意識も変わりとてもよかったです。2人でLINEをやりとりしながらできたので、継続できたと思います。野菜を中心にした食事でお腹が満たされると、大好きだった甘いものも控えられ間食も減って数値も改善されました。

田辺さん

今回参加して一番意識した事は、大好きなお酒を一週間に一日でもやめて休肝日を作ることです。このチャレンジで続けることができました。また、運動も心掛けて健康センターの教室に行き、運動だけでなく友達と話すことも楽しみながら続けています。自分の日々の生活を見直す良い機会になりました。

少年少女野球教室を開催しました!

12月21日、秋葉区総合体育館で、区内の小学生を対象に野球教室が行われました。当日は、オシックス新潟アルビレックス・ベースボール・クラブの笠原祥太郎選手と元東京ヤクルトスワローズの本間忠さんを講師として招き、秋葉区の野球チームに所属する約120人の子どもたちがみんなで野球を楽しみました。子どもたちは、投球や守備の指導を受けて真剣に取り組んでいました。



笠原選手



本間さん

笠原選手は「僕自身もこの秋葉区で育ち、小学生でこの野球教室にも参加して、その後プロになれたので、こういう機会に子どもたちに教えることでこれからプロ野球選手が生まれたらうれしいです」と話してくれました。子どもたちの未来が楽しみです。

小須戸小学校 もち麦おにぎりレシピ考案

小須戸小学校の6年生は、地域について学び、秋葉区や小須戸地区の魅力向上の提案を考える学習をしています。その1つとして、秋葉区の特産「秋葉の里 白雪もち麦」を多くの人に食べてもらうため、もち麦を入れたおにぎりのレシピを考案しました。



もち麦おにぎりは、2月8日・22日(土)に小須戸まちづくりセンターと町屋ギャラリー薩摩屋で販売予定です。



区民への情報掲示板

山びこコーナー

新津安吾忌

- 回 2月17日(月) 午後1時~4時
- 場 新津地域学園201研修室
- 入 先着80人
- 内 安吾作品「桜の森満開の下」を加藤博久さんの朗読、ピアノ演奏、墓参
- 回 2月10日(月) までにはがき、ファクス、メールで阿賀浦コミュニティ協議会(〒956-0816 新津東町2-5-6、FAX 25-7655、agauracomikyo@coral.plala.or.jp)
- 回 同協議会の湯田さん(☎080-1251-8096)

山びこコーナーへの掲載依頼は、地域総務課(区役所3階、☎25-5673、FAX 22-0228)

ミニトレッキング参加者募集

- 12月~2月は月1回里山を歩きながら、初心者向けのコンパス実地講習を行います。
- 回 1月25日(土) 午前10時~11時半
- 集 里山ビジターセンター
- 持 雨具、飲み物
- 回 秋葉里山ガイドの会の佐久間さん(☎080-2049-4742)

相続登記の無料相談

- 新潟県司法書士会では、相続登記について各事務所において無料で相談をお受けします。
- 回 2月1日(土)~28日(金)
- 各 司法書士事務所の営業時間内
- ※ 事前に各事務所へご連絡ください
- 回 新潟県司法書士会(☎025-244-5121)

2月16日号の原稿締め切り... 1月21日(火) 3月2日号の原稿締め切り... 2月3日(月)

秋葉区 たっぷりメニュー

子どもたちに秋葉区産の農産物のおいしさを知ってもらうために、12月~2月の給食で、さといも、プチヴェール®、もち麦を使用したメニューが提供されています。

12月9日に、秋葉区内の小中学校、市立幼稚園で秋葉区産のさといもを使用したメニューが提供されました。新津第二小学校では、さといものいものこ汁と、農薬と化学肥料の使用を減らしたコシヒカリが提供されました。児童たちは、「ご飯がもちもちして甘くておいしかった」「家でさといもは残しちゃうけど、今日は食べた!」と感想を聞かせてくれました。



秋葉区産のさといもとお米は、うららこすと、ベジランドにいつ、新鮮組で購入することができます。皆さんも秋葉区産のおいしい農産物を、ご家庭で味わってみてはいかがでしょうか。



よみかかせのご案内 (特に記載がないものは幼児・小学生対象)

- 新津図書館
 - 1/21(火)・28(火) 午前10時半から(0~3歳児対象)
 - 1/21(火)・28(火) 午後3時半から
 - 1/25(土)、2/1(土) 午後2時から
- 荻川地区図書館
 - 1/25(土)、2/1(土) 午前10時半から

各種無料相談

- 心配ごと相談 ※予約不要
 - 回 1/20(月)・24(金)・27(月)・31(金) 午前10時~午後3時
 - 場 秋葉区社会福祉協議会(新津地域交流センター2階、☎24-8376)
- 行政相談(新津会場) ※予約不要
 - 回 1/28(火) 午後1時半~3時半
 - 場 新津健康センター2階
 - 回 区民生活課(☎25-5674)
- 法律相談(弁護士相談) ※要予約
 - 回 毎月第2・4金曜 午後1時15分~4時15分
 - 場 区民生活課(☎25-5674)
- 教育相談 ※要予約
 - 回 月~金曜(祝日を除く) 午前9時10分~午後5時
 - 場 秋葉区教育相談室(新津図書館2階、☎23-0101)

FM76.1MHz RADIO CHAT

1月19日~2月1日のおすすめ番組!

- ◆クリック!秋葉区◆
 - 毎週月~金曜午前10時~11時に秋葉区役所がお届けする行政情報番組。区内のイベント情報やお役立ち情報をお知らせしています。
 - 毎週月曜は「健康・福祉メモ」のコーナー。1月20日は健康福祉課の須貝さんが出演し、放課後等デイサービスについてお話しします。ぜひお聴きください!
- ◆ほんじつの処方せん(なじらねラジオ内)◆
 - 第5水曜の午前11時半ごろから放送中。新潟薬科大学薬学部の飯村先生と学生が、キャンパスライフや学生の取り組みなどを紹介しています。1月29日はどんな学生が登場するでしょうか?現場で活躍中の卒業生の声もお楽しみに!

インターネットからも聴くことができます!

番組表はこちら!



☎23-5000 (リクエスト ☎23-5900) FAX23-5100 http://www.chat761.com

広告スペース

学生は、秋葉区バス・下新線をワンライナー100円で、金津線は無料(一部区間除く)で乗車できます。この機会にぜひバスをご利用ください。